

学びの方針



実現したい市民の姿 自由な市民として互いに認め合い、共に社会を創造する

目指したい子どもの姿 ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける

重視したい学びの姿 自分に合ったペースや方法で学ぶ
多様な人と学び合う 夢中で探究する

どの学校でも大人が大切にしたいこと

子どもは有能な学び手であると理解し、子どもの学びに伴走する
子ども一人一人の思いや願いを尊重する 子どもと対話する
子どもの自分なりのチャレンジを大事にする



名古屋市立瑞穂小学校 教育目標

知・徳・体の調和のとれた健全で自律した児童の育成

【校訓】
つよく
あかるく
いっしん

重点目標Ⅰ
なかまと学び合う みずほっ子の育成

個別最適な学びと協働的な学びの
一体的な充実

『学び合い』
一人も見捨てない
子ども中心の学び

理科を学ぶ幸福感
No Science
No Life
理科を学んで幸せになる

重点目標Ⅱ
心身ともに健全な みずほっ子の育成

未来への夢や希望、
自他の生命を大切に
にする態度の涵養

礼儀正しく、
人権を尊重
する感性の涵養

進んで運動に親しみ、
健康の維持増進に
努める習慣づくり

キャリアタイム
命の授業
自殺予防教育

いじめ防止教育
人権教育

運動チャレンジタイム
歯磨き指導

【令和7年度 全小理愛知大会 瑞穂小会場 研究主題】
問題解決をしていく楽しさを味わうことができる子どもの育成
～科学のチカラ×みんなのチカラ～

「科学のチカラ×みんなのチカラ」で、実現する「主体的で子ども中心の学び」と「理科を学ぶ幸福感」

- 自然の事物・現象から子どもが自ら見いだした問題を、他者との協働によって科学的に解決することで、「主体的で子ども中心の学び」を実現し、科学的な問題解決に必要な資質・能力の育成を目指す。
 - 科学的な問題解決を、主体的で子ども中心の学びによって実現し、「問題解決をしていく楽しさを味わう」。
- これが、本校が考える「理科を学ぶ幸福感」。

特色ある教育活動

- 全学年で学年内教科担任制（一部教科）を実施
- 個別最適な学びに対応した副教材（算数）
- 自律して学び続け、自分らしく生きる力を育てる教育活動 『 **じぶんらしく いっしんに** 』